

2008年11月12日

社会人野球制度改革（案）について

1. クラブ野球リーグ構築5カ年計画について

(1) 各地区ごとに提出された意見書

別紙参照

(2) 事業委員会としてのまとめ

- ・各地区からの意見書を公開することにより情報の共有化を図る。
- ・各リーグの規約モデルを連盟として提示する。
- ・各地区の隣接地域の交流促進を促す。

例：函館と青森、福島と北関東、京都・滋賀と福井、長野と山梨、神奈川と静岡、兵庫と岡山・鳥取、中国地区と四国地区、山口と九州北部

- ・クラブチームに対する審判員登録者育成の義務化と支援策の検討

2. 社会人野球日本選手権大会改革（案）

(1) 第37回（2010年度）へ向けた制度改革案

2008年8月5日付提出の中間報告に則り、分割開催案を検討するための具体的な要綱案（たたき台）を提出する。

【開催概要】

- ◆ 本大会出場チーム数 32

- ◆ 出場枠

都市対抗、クラブ選手権、指定 JABA 大会優勝、各地区最終予選枠に加えて、地域振興枠の制定を含めて抜本的に再考する。

- ◆ 動員対策

観客動員に繋がる組み合わせシード制について研究する。

例えば、都市対抗終了までに決定したチームには、9月上旬に組み合わせ抽選を行うことや試合開催地及び試合日時を優遇できる措置。また、開催地地元チームが、出来る限り地元球場で試合が出来るような組み合わせ抽選方法など。

- ◆ 日程

- ・各地区最終予選 9月末までに終了
- ・日本選手権前半（1、2回戦） 10月22日（金）～24日（日）
- ・日本選手権後半（準々決勝～決勝）
11月 4日（木）～ 7日（日）

※ プロ野球とのスケジュールとの兼ね合いあり。

※ 2011年度以降、さらにもう1週間程度の前倒しを検討する。

【1、2回戦の試合】

◆ 開催球場

4会場に分かれて開催する。毎年度ごとに以下のIからIVのグループからそれぞれ1会場を選定する。球場の選定するための条件（例えば、収容人員、地元企業チームがあるかどうかなど）については別途検討する。

I) 千葉、茨城、群馬、埼玉、東京、神奈川、(岩手、宮城、秋田、北海道)

II) 愛知、静岡、岐阜、三重、長野、新潟、富山

III) 京都、滋賀、奈良、大阪、兵庫、和歌山

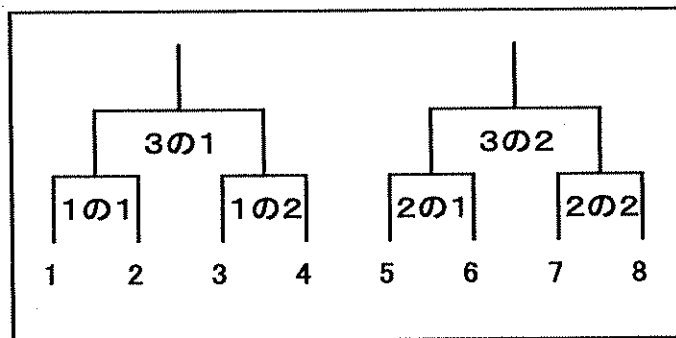
IV) 岡山、広島、香川、高知、福岡、長崎、熊本、沖縄

◆ 試合日程

第1日目(金曜日) 2試合

第2日目(土曜日) 2試合

第3日目(日曜日) 2試合



【準々決勝～決勝】

◆ 開催球場

京セラドーム大阪
(他ドーム球場)

◆ 試合日程

第1日目(木曜日) 準々決勝 2試合

第2日目(金曜日) 準々決勝 2試合

第3日目(土曜日) 準決勝 2試合

第4日目(日曜日) 決勝 1試合

(2) 2010年度の開催球場の選定

- ・経費面のシュミレーションを行う。
- ・11日間開催か分割開催か方向を決め、京セラドーム大阪に対して意思表示をする。
- ・分割開催の場合は前半開催球場について各地区連盟と協議を始める。

3. その他

(1) 都市対抗における補強選手の合流時期の制限の是非について

例：都市対抗開始日の3週間前から解禁とする。

8月1日から解禁とする。

(2) リーグ戦における順位付け方法の統一

各地区のJABA大会でリーグ戦が採用されているが、勝敗が並んでいる際の順位付けについて統一する必要がある、事業委員会として次回理事会までに案を作成する。

以上